

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2022年版)

実施年月日	2022年7月10日(日)	団体名/所属先	大雪山国立公園パークボランティア連絡会
参加人数	7人	報告者	丸本 有馬

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無いかな、固定ロープの緩み等)	天井のビスに緩みがあったので、ビスの締め直しとビスを4箇所交換
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないかな等)	異常無し
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：51
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：3 汚物の回収数：0
4	小屋内外 (損傷した箇所はないかな等)	入口のドアが破損していたため応急処置 「大雪山の自然をそのままに！」看板が外れて飛ばされていたので、小屋内に回収
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したかな等)	食糧の残置あり(デポ?) ずっと置きっ放しのポールやマットは回収 トイレブースの養生シートが一度広げられた形跡があったので、ビニール袋に収納
6	回収ボックス(白金観光センター隣のトイレ横)*鍵番号は530(ゴミゼロ)	施錠はされていたか：カラビナで施錠
		ゴミはなかったか：無し
		カウンター数値：13

感想・特記事項

冬囲い外し後の最初の点検パトロールとなります。
まだ利用者が少ないこともあってか、携帯トイレブースは綺麗に使用されており、小屋周辺に汚物も見当たりませんでした。
避難小屋は入口ドアの腐食が激しく、板が外れていたり、隙間があったり、閉めにくい等の問題があるため、そろそろ補修か交換する必要があると感じました。

参加者名(※はリーダー)

PV：高橋勝彦、高橋広子、谷越久美子、澤村祐子、※丸本有馬
環境省：福濱有喜子、渡邊あゆみ

- 実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと
なお、参加者全員の集合写真を必須とし、他に活動中の写真等を数枚、1枚当たり300KB以下のサイズに縮小して添付いただけると幸いです。